

今年度を振り返って



PTA会長 小栗 辰彦

日頃よりPTA活動に多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。昨年よりコロナウイルス感染症が5

類移行となり、日常・PTA活動も感染症以前に戻りつつあります。授業参観が5月に開催され、学校での子どもたちの様子や雰囲気に触れた後、PTA総会にて令和5年度事業・会計決算報告並びに令和6年度役員・事業計画・会計予算を承認していただきました。

5月と10月には、「ハローモーニング」を行い、2日間、先生、生徒会、役員にて朝の挨拶をしながら登校する様子に触れながら見守る活動をしました。7月には、全国野球選手権大会といじめ防止対策推進委員会が開催されました。野球は初戦敗退と残念な結果となりましたが、選手も応援席も心ひとつとなり、思い出に残る試合となりました。いじめ防止対策推進委員会では、取組の確認と意見交換を行いました。

紅陵祭では、先生方の「生徒も頑張っているのだからそれに応えたい」という思いから、「今年は感染症以前に行っていたバザーを行っては」との提案があり、役員会で検討しバザーとビンゴをすることにしました。バザー翌日、ビンゴゲームを行いました。バザーについては、経験者が少なく心配でしたが、先生・役員の協力によりスムーズにでき生徒には好評でした。ビンゴゲームは、昨年同様に会場全体に大いに盛り上がり、楽しい時を過ごせました。紅陵祭2日間を通じ、学校祭を大いに盛り上げることができたと思います。紅陵祭等学校行事を通じ子どもたちは、勉強以外の目標に向かって企画立案し、難しさや達成感を感じる事ができたと思います。子どもたちの健全な成長と充実した学校生活を支えるためにPTAと先生方が協力し合い活動を進めていきたいと思ひます。

子どもたちに実りある学校生活の実現にご尽力頂いている学校関係者の皆様に心からの感謝を申し上げます。

PTA活動を振り返って



PTA副会長 池田 賢市

振り返れば、この3年間はあっという間で、貴重な経験とたくさんの学びがありました。まず、ハローモーニングについてです。このイベントで

は、早朝から校門に立ち、生徒たちを迎える活動を行いました。生徒たちが元気に登校する姿を見て、「今日も1日頑張ろう」と自然に前向きな気持ちになりました。こちらの挨拶にもしっかりと返してくれる姿勢に、土岐紅陵高校の生徒たちの素晴らしさを実感しました。短い時間でしたが、生徒たちとのコミュニケーション、学校全体の温かい雰囲気を肌で感じる事ができました。

次に紅陵祭のバザーです。今までコロナ禍で自粛していましたが、今年は揚げパンと焼きそばを提供しました。特に焼きそばは事前準備が功を奏し、当日はスムーズに提供することができました。多くの先生方が参加され、一緒に楽しみながら活動ができました。生徒達もバザーに興味を持ってきている姿が印象的でした。チームワークの大切さも感じました。ビンゴ大会は参加できませんでしたが、生徒には好評だったと聞いております。

私たちの活動は、生徒たちの学校生活に活気を添えながら、学校全体を陰ながら支える重要な役割を担っています。この役割を3年間ずっとできたことに、感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に、PTA活動を通じて得た経験は、私自身にとっても大きな財産となりました。この場を借りて、共に活動して下さった役員の皆様、そして支えて下さった先生方に心より感謝申し上げます。

そして、いつも明るい元気な姿を見せてくれた生徒たちに感謝を伝えたいと思ひます。これからも土岐紅陵高校が、さらに輝く学校となることを心より願っています。

以上、PTA副会長としての活動報告と感謝の気持ちでした。ありがとうございました。

各種行事

球技大会

今年度も、春と秋、計2回の球技大会を行うことができました。

キャプテンを中心に力を合わせて取り組み、熱い戦いが繰り広げられました。球技大会を通して仲間と協力する姿や一生懸命取り組む姿がたくさん見受けられ、とてもよい大会となりました。また、決勝戦の全校観戦や、教員チームと優勝チームのエキシビジョンマッチなど、全校生徒と教員が一体となって球技大会を行うことができました。

来年度は今年度以上に活気のある球技大会を目指していきたいです。

☆春季大会（5月17日）

・男子バレーボール	
優 勝	3年2組A
準優勝	3年1組A
3 位	2年2組A
・女子バレーボール	
優 勝	3年2組A
準優勝	3年1組A
3 位	3年1組B
・総合順位	
優 勝	3年1組
	3年2組
3 位	2年3組

☆秋季大会（11月12日）

・男子バレーボール	
優 勝	3年Aチーム
準優勝	3年Bチーム
3 位	2年Aチーム
・女子バレーボール	
優 勝	2年Dチーム
準優勝	3年Aチーム
3 位	3年Fチーム
※2. 3. 年次生は学年混合チーム	
秋季大会は総合順位はなし	

SOSの出し方に関する教育

6月13日(木)に SOS の出し方に関する教育を実施しました。

【実施目的】

自他の生命の大切さやかけがえない生命についての自覚を深め、命や暮らしの危機に直面した時、誰にどうやって助けを求めればよいか、具的な方法を学びました。

また、日常生活の中でコミュニケーションを図る際に注意すべきことや、ストレスの解消方法などについて、全校生徒・職員で学ぶ機会として実施しました。

【講師名】

大野佳枝 先生(本校 SC)

【実施場所】

本校体育館



パワーポイントを用いた講義形式で実施しました。ストレスを感じた際の対処法として、様々な方法があることを学ぶことができました。



伝言ゲームを通じて、正確に物事を伝達することの難しさについて体感しました。

紅陵祭

今年度の紅陵祭のテーマは『I♡紅陵祭』です。また、テーマソングには Mrs. GREEN APPLE の『ライラック』を使用しました。

今年度の紅陵祭は展示や体験型だけでなく、演劇を行うクラスもありバラエティーに富んだ内容でした。有志発表の参加団体数が5団体とたくさんの応募がありました。会場を巻き込む出演者の工夫により、体育館が一体となりライブハウスのような盛り上がりを見せました。

また、本年度もPTAの方々にご協力をいただきました。紅陵祭1日目は「バザー」を行いました。全校生徒に手作りの焼きそばと揚げパンを提供していただき、生徒もとてもおいしそうに食べている姿が印象的でした。紅陵祭2日目は「ビンゴ大会」を行いました。上位者には飲食店で使える商品券が当たるビンゴで、生徒は数字が発表されるたびに一喜一憂し、心をワクワクさせていました。

クラス発表では、演劇、展示体験など見どころいっぱい、観覧される人が楽しみながら参加することができました。演劇では全校生徒の前で堂々と演じる姿や舞台上で使う大道具、小道具までもしっかりと作りこまれており、迫力のあるステージでした。展示体験ではどのクラスも教室や校舎を目一杯使用して工夫をこらして、観覧者が楽しめる内容でした。

紅陵祭を通して、クラスで意見が対立したり、うまくいかないこともあったと思いますが、クラスの仲間と協力しながら、困難を乗り越えて完成できたことは自信になったのではないのでしょうか。今年度も素晴らしい紅陵祭を行うことができたので、この流れを来年度も受け継いで、演劇、展示体験など様々な内容で文化祭を盛り上げていきたいです。

(文責 特別活動部部長 濱田)

<企画一覧>

クラス	タイトル	内容	発表場所
1年1組	紅陵ラウンドワン	ボウリングやキッキングスナイパー、ハンドメイドなど体験型ブースを作ります	1-1教室 4A教室
1年2組	Kawaii 写真スポット	校内の写真スポットを回り、答えを探し出そう！	1-2教室 校内
1年3組	恐等学校	迷路のような夜の学校を探検するお化け屋敷です	1-3教室
2年1組	ハロウィンだぜbro	みんなでハロウィン楽しもう！ トリック・ア・トリート！！	2-1教室
2年2組	「IT」 紅陵生が消える町に「それ」は現れる	「IT」をモチーフにしたお化け屋敷です。	2-2教室
2年3組	アラジェット	アラジンをモチーフにしたジェットコースターを楽しもう！！	2-3教室
3年1組	ハワイアン&ジブリ	ジブリキャラクターとの撮影やハワイアン風の映えスポットを作ります	3-1教室 3-2教室
3年2組	シンデレラ	クラス全員で協力して、シンデレラを演じます。	ステージ
3年3組	千と千尋の神隠し	千と千尋の神隠しを紅陵風にアレンジしてお届けします	ステージ

団体	タイトル	内容	会場
生徒会執行部員	オープニング企画	動画発表、〇×クイズを行います	ステージ
PTA母親委員会	バザー	全校生徒へ 焼きそば&あげぱんを配付します	中庭, 調理室※雨天時学科棟1F
	ビンゴ大会	今年はビンゴ大会で盛り上がりましょう	ステージ
手話	手話歌	手話を手話歌で発表します	ステージ
点字	歌詞の点訳展示	選択者それぞれの作製した点訳を展示します	本館廊下
書道	書道展	書道選択者の作品を展示します	書道室
漫画研究部	漫画販売	部員の描いた漫画販売、原画展示、実演を行います	3C教室 本館3F
美術部	ヘンゼルとグレーテル	グリム童話 ヘンゼルとグレーテルをテーマにしたインスタレーションを展示します	学科棟2F陶板壁、渡り廊下
吹奏楽部	きらきらぶらすばんど	練習してきた楽曲を演奏します	ステージ
演劇部	夜明けと流星	夜明けと流星を紅陵祭用にして演じます	ステージ
図書委員会	輝け！！ ～きらめく世界～	図書委員のおすすめの本を切り絵にし、窓を彩ります	本館2F 図書館前廊下
保健委員会	食べすぎご注意！！	カップラーメンの塩分を調査し、その塩分量や塩分摂取量について展示を行います	保健室前

各年次の活動

1年次生

職場体験学習

1年次生は、10月9日(水)から11日(金)にかけての3日間、職場体験学習(高校生インターンシップ)を実施しました。

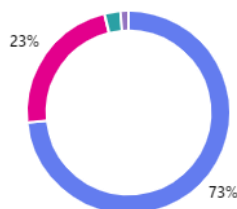
主な体験先は、GU イオンモール土岐店、土岐ダイナパック、日本トムソン、高井病院、石黒商事、サンマート土岐口店、とき陶生苑、みなみこども園、土岐市図書館丹羽歯科医院、BRaeVE hair design などです。1年次生89名が42か所の事業所で体験してきました。

例年の傾向として、こども園等への体験希望者が多くなるどころ、自ら進んで製造業を希望するなど、様々な業種に興味を持ち、事業所を調べながら体験先を選ぶ姿が多く見られました。その意欲の通り、各事業所より「明るく積極的に行動できて、意欲の高さがうかがえました。」「1年生でありながら、自分の将来について考えられている。」とコメントをもらった生徒もおり、自分の適性にあった体験先を選んでくれたのだと感心しました。

実施後の生徒アンケートで、「職場体験学習はあなたにとってプラスになりましたか。」との設問に対して、以下のような結果となり、実施して良かったと考えています。

[生徒用]職場体験学習アンケート

- 大いにプラスになった 58名
- 少しはプラスになった 18名
- あまりプラスにならなかった 2名
- ほとんどプラスにならなかった 1名



次に、生徒の感想を2つ紹介します。

「これまで陶器の仕事と聞くとほとんど手動で作っているイメージがあったけど、実際に体験させていただいて、ほとんど機械化され製品の確認など手作業が少なくなっていて驚いた。また職場体験を通して『働く』ということ『お金を稼ぐ』ということがどれほど大変か理解できた。わからないことがあればすぐに聞きに行くことが大切ということがわかった。」

「看護師の仕事を実際に見てみると、事前に調べていた仕事内容よりもはるかに業務内容が多いことがわかりました。新しいことがたくさん知れたし、見られると思うしなかった採血まで見学させていただいたのでとても有意義な時間を過ごすことができました。」



[職場体験学習の様子]

また、10月15日(火)には、お礼状を書いたり発表用のパワーポイントを作成したりと、職場体験学習のまとめを行いました。そして、10月17日(木)の「産業社会と人間」の時間を使って、各クラスで発表会を行いました。それぞれの生徒が体験したことを共有できたのではないかと思います。

職場体験学習を通して、生徒たちはひとまわり大きく成長してくれたと感じています。

(文責 学年主任 細川)



2年次生

修学旅行 (10/8 (火) ~10/11 (金))

9月に中部学院大学の杉原茂男先生から「今を生きる私たちにできること～見すえて想像して～」と題した沖縄戦についての講演を聞き、戦争の悲惨さを深く胸に刻むことができました。

【修学旅行 第1日】

5:20に学校をバスで出発し、セントレアを離陸した飛行機は、11時少し前に那覇空港に到着しました。飛行機が初めての生徒もいたせいか、セントレアでの離陸時に歓声が上がりちょっとしたアトラクション気分でした。「青い海と白い砂浜が広がる景色に感動しました。」と到着前の窓からの眺めに感動するなど、飛行機の旅を楽しんだようです。

昼食を済ませた後、ひめゆりの塔前で黙祷し、ひめゆり平和祈念資料館の見学をしました。その後沖縄県平和祈念資料館へ移動し、沖縄で戦争を体験された長田勝哉



氏の講演を聞いて「平和講話もすごく感動して、本当に今の当たり前前にできていることのありがたさを感じました。」

と感想を書いた生徒もいました。館内の見学をし、一旦集合してクラス記念写真を撮った後、平和セレモニーを実施し、1組の山田羽菜さんが

「平和の誓い」を読み上げてくれました。

糸数壕での体験は、生徒たちに大きなインパクトを与えたようです。「実際にガマに入って見学することで、ガマの中で人々はどんな思いで過ごしていたのか、どのような環境だったのかを、ガイドさんのお話を聞いて、詳しく知ることができました。」など、多くの生徒が初日の感想にガマのことを書いていました。

【修学旅行 第2日】

男女とも11グループずつに分かれてのタクシー研修では事前に計画した場所で楽しんだだけでなく、「運転手さんが、沖縄について話してくれたり、クイズを出してくれたりして、楽しく沖縄について知ることができました。運転手さんが、綺麗な場所を教えてくれて、写真を撮ってくれました。運転手さんと話せて、とても楽しいグループ活動に



なりました。」と感想にあるように、タクシー運転手さんとのコミュニケーションも充実していたようです。

【修学旅行 第3日】

3日目の午前中は美ら海水族館、タコライスを全員で食べた後、午後のマリン研修、夜のBBQという日程でした。

「美ら海水族館での研修では、沖縄の豊かな海洋生態系について学ぶことができました。特に、ジンベエザメやサンゴ礁に関する展示から、海洋保護の重要性を実感させられました。」

「私はシュノーケリングを行いました。最初は難しく怖いという気持ちがあったものの、コツを掴むことができた後は、とても楽しくまた来たいととても思いました。」



「シーカヤックやドラゴンボートに乗り沖縄の海を感じることができて、とてもいい経験ができました。」

「BBQはとっても楽しかった！交代しながら焼いたり、話しながら食べたりして、より仲良くなったと思った。」

【修学旅行 第4日】

最終日は、復元中の首里城を見学後、国際通り研修を行い、帰路につきました。

「まず首里城に行きました。燃えてしまって本来の姿をみることができなくて悲しかったけど、そのかわりに首里城の建築の様子などが見られて、とても貴重な体験をすることができて嬉しかったです。」

「国際通りでは皆楽しそうだったし、お土産をたくさん買ったので良かったです。外国の方と翻訳アプリを通して話してみてもっと英語を勉強しようと思いました。」

「帰りの飛行機の窓から見た夕日が綺麗でした。とにかく最後を締めくくるいい日になりました。今までの4日間、楽しく、勉強になりました。ありがとうございました！」

この4日間、誰一人として集合時刻に遅れることなく、すべての行程を順調にこなすことができました。これは、「ルールの中で、思いっきり楽しもう」という意識を一人ひとりが持ってくれたからできたことだと思います。2年生諸君、素晴らしい修学旅行をありがとう。

(文責 学年主任 加藤健)



3年次生

① 彩プロジェクト

5月2日から7回にわたり中京学院大学と連携してプレゼン力向上の出前授業を実施しました。



伝えたいことを言語化し、まとめる力が向上したことに加え、その手法を学習することができました。

② 遠足

5月10日、ナガシマスパークランドへ行って来ました。GW期間中を避けてこの日程にしたこともあって、園内は比較的混雑は少なかったようです。その中で、生徒の楽しむ姿が多く見られました。

高校生最後の遠足！ 思い思いに楽しんでいました。楽しい思い出がたくさんできたことと思います。



③ 春季球技大会

5月17日（金）春の日差しの中、クラスの親睦を深めるために球技大会をおこないました。白熱しすぎて激しいプレーも見受けられましたが、最後は勇者を称え気持ちのいい一日を過ごしました。



④ 進路実現に向けて

就職希望者は「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」において、企業研究、面接練習、SPI学習に取り組みました。生徒たちはよく努力を重ね、自信を持って就職試験に臨むことができました。

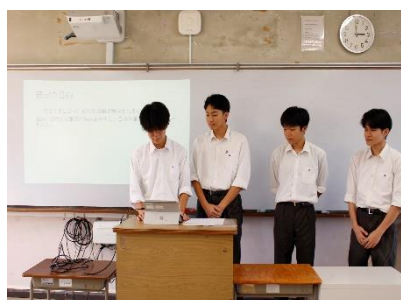
[ハローワーク主催面接練習の様子]



⑤ 課題解決学習中間発表

進学希望者は進学試験の準備と並行して「課題解決学習」において、各グループのテーマによる研究に取り組んできました。11月中に学年全体で発表し、選考された生徒たちが、令和7年1月24日（金）土岐市文化プラザにて、代表として発表を行う予定です。

(文責 学年主任 野々村)



部活動紹介

ウエイトリフティング部

ウエイトリフティング部は「愛される部活動になる」という目標を掲げて2年生2名で日々活動をしています。成績といたしましては、6月の東海大会に2年加藤咲弥が出演し、3位になりました。また、7月に全国高校女子選手権に出場しましたが、全国の壁は高く選手、監督含め悔しい思いをしました。戦うべき相手は全国のライバル達であると再認識し、そのライバルたちの背中を追いかけまた追い越そうと意識を高く日々の活動に取り組んでおります。1月の東海大会も出場いたします。3月の全国高校選抜大会を目指し一生懸命ひたむきに取り組んでいますので、今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。

(文責 部顧問 伊藤)



サッカー部



本校サッカー部は、1年生8名、2年生5(マネ2)名、3年生3名の合計16名で活動しております。他校に比べ人数は少ないですが、サッカーが好きな気持ち、成長しようとする気持ち、一生懸命頑張ろうとする姿勢は、負けていません。「自分を磨き続け、社会で活躍できる生徒を育てる」という理念のもと活動しております。活動目標は、全国高校サッカー選手権大会岐阜県予選で勝利することです。チーム全員で一つの勝利を目指す過程で、生徒は様々なことを学ぶことができると考えております。グラウンドでは、サッカーの技術向上のみでなく、一生懸命がむしゃらに頑張っています。日常生活では、挨拶や礼儀、時間の管理、整理整頓・清掃など、人として成長していくための土台作りを大切にしています。応援して下さいの方々への感謝の気持ちを忘れることなく、これからも更なる成長を目指して活動していきたいと思っております。今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。

(文責 部顧問 坂崎)



野球部



硬式野球部は1年生8名、2年生5名、3年生2名、マネージャー1名の合計16名が所属しており、「下剋上～紅陵旋風を巻き起こせ～」というテーマを掲げ、日々練習に取り組んでいます。

今年度はメンタルトレーナーの有永克己氏を招き、自分自身の「可能性」について講演していただきました。講演を受け、選手1人1人の可能性やチーム全体の可能性を改めて認識することができました。自分たちの可能性を信じることで、練習の質も上がり、結果も上向きになってきています。まだまだ、力不足な点が多々ありますが、努力を重ね、一つ一つ課題をクリアし、成長していくことは土岐紅陵高校野球部の目的である「野球を通じた人格形成」につながると考えております

日々支えてもらっている方々に成長した姿を見せることができるよう、一生懸命に取り組んでおりますので、今後も応援のほどよろしくお願いいたします。

<その他の活動>

・MSリーダーズとして挨拶運動

(文責 部顧問 荻曾)



吹奏楽部

今年度は、3年生2名、2年生3名に加え、新入生3名が入部し、合計8名で活動しました。

今年は、全国高等学校総合文化祭が岐阜県で開催されました。吹奏楽部会では、各地区から合同バンドが結成され出場しました。東濃地区合同バンドは、東濃圏域から約90名の部員が集結し、大編成バンドが結成され、本校からは5名の部員が参加しました。昨年度の2月から月2回程度の合同練習が開始され、普段の極少人数バンドとは大きく異なる極大編成での吹奏楽に徐々に慣れ、同じパートの他校の部員とも交流ができました。

8月4日、不二羽島市文化センターでの本番では全国各地から集まった吹奏楽部を前に、堂々と自信をもって演奏出来ました。

この交流、活動、発表を通して、普段少人数での吹奏楽から、視野が広がり、技術的にも精神的にも成長した姿が見られ、大きな成果を上げられたと感じています。



演奏の機会も増え、校内での様々な式典などでの校歌演奏や付随するBGMの演奏、中学生一日体験での歓迎演奏。また校外でも、各種発表会への出演を行い、「少人数とは思えない、迫力もある素敵な演奏」等の講評をいただけるようになりました。

普段の放課後等での活動では、ほとんど欠席する生徒がおらず、自主的に演奏のレベルアップを目指して、個々の課題に取り組む姿勢がみられるようになりました。

来年度は部員増加を目指し、増々質の高い演奏を目指していきたいと部員一同がんばっています。

(文責 部顧問 高橋)

